

写真で見るコミュニティ放送の10年 放送局のある風景

地域の身近な情報を送り続けるコミュニティ放送。
その番組はどんなところから送り出されているのでしょうか。
ロケーションは本当にさまざまです。



コミュニティ放送第1号局「FMいるか」局舎 ※バックは函館山 (2001.6月撮影)
FMいるか 【北海道地区】



サテライトスタジオとフラワー号
そしてチビっ子リスナーたち (1998.10月撮影)
フラワーラジオ 【関東地区】



首都圏・新潟県内12局ネット「こちら、雪国ふれあい放送局」
新潟県湯沢町のスキー場ゲレンデより
FMゆきぐに 【信越地区】



日本最南端「エフエムみやこ」局舎
サザンウェーブ・エフエムみやこ 【沖縄地区】

FMメイプル送信アンテナ
FMメイプル 【北海道地区】



県域局のエリアを飛び越え、コミュニティFM局のコラボレーション
FMやしの実・FM Haro! 合同番組を放送 【東海地区】

Outdoor

Studio



スタジオ風景
ラジオかなざわ 【北陸地区】



新津・秋葉山にそびえ立つアンテナ
RADIO-CHAT 【信越地区】



エフエム太郎スタジオ「タロウズ・ランチボックス」放送風景より (2000.12月21日撮影)
エフエム太郎 【関東地区】



スタジオからの風景
愛ステーション 【中国地区】



スタジオ風景より 地元高校生が出演 (2003.7月17日撮影)
かっばFM 【九州地区】

聖通寺山山頂 (123m) 送信所より瀬戸大橋を臨む
FMサン 【四国地区】



日本一小さなスタジオ(?)とリスナーの皆さん (2000撮影)
FM JUNGLE 【近畿地区】



スタジオ風景
ラジオ モンスター 【東北地区】

写真で見るコミュニティ放送の10年

イベントを中継!

イベント、お祭り、防災訓練など、
地域で開催される行事があれば中継に出陣。
このネットワークの軽さは、コミュニティ放送ならではの。



善光寺御開帳の様子を生中継 (1997.4~5月)
FMぜんこうじ 【信越地区】



特番「24時間ラジオ! フレンズFMは眠らない!!」放送風景
フレンズFM762 【九州地区】

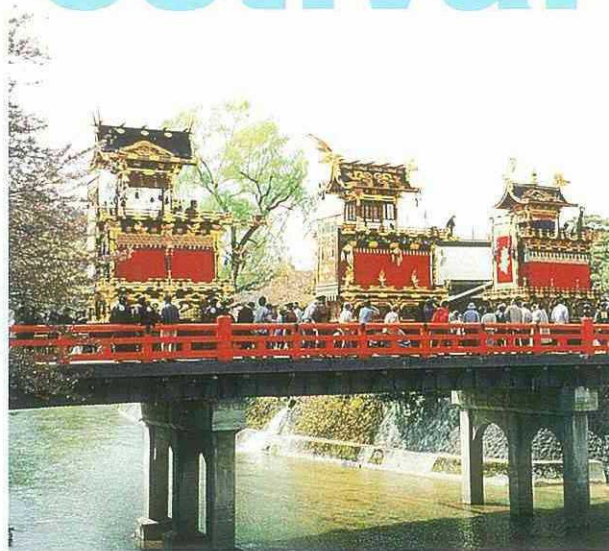


カウントダウンコンサートを中継
FMたまん 【沖縄地区】

Festival



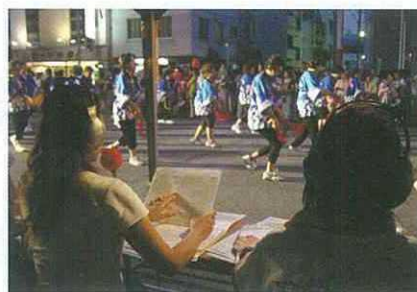
“あさひかわラーメン村”
開村5周年記念の公開生放送イベント
(2001.6月撮影) FMりべる
【北海道地区】



春の高山祭のようを放送 (2003.4月14日撮影)
Hits FM 【東海地区】



「ひろしまフラワーフェスティバル」パレードに参加した
ひろしまPステーション中継車 【中国地区】



踊らにゃ損!? 「阿波踊り」のようを実況中継
B-FM791 【四国地区】





駅前大通り歩行者天国で生放送を実施 (1999撮影)
FMながおか 【信越地区】



「開局記念イベント」公開スタジオより中継
FM HANAKO 【近畿地区】

Event



「2002 バサラ祭り」を中継
ならどっとFM
【近畿地区】



「明石大橋」開通記念に合わせて、パールブリッジ開通記念特番を放送。四国と兵庫県を結ぶということで、B-FM791 (徳島県)、エフエムみっきい (兵庫県) などが企画、Be Happy! 789 (大阪府)、FM845 (京都府) の協力を得て放送した
(写真提供: B-FM791 【四国地区】)



「FM Haro!」移動中継車
【東海地区】



マスコットカー「ちよき丸」
FMねむろ 【北海道地区】

地域の防災訓練に参加しています



石井岡山県知事をゲストに迎えて防災訓練特別生中継 (2003撮影)
レディオ モモ 【中国地区】



藤沢市の総合防災訓練に協力 (1998撮影)
レディオ湘南 【関東地区】

写真で見るコミュニティ放送の10年

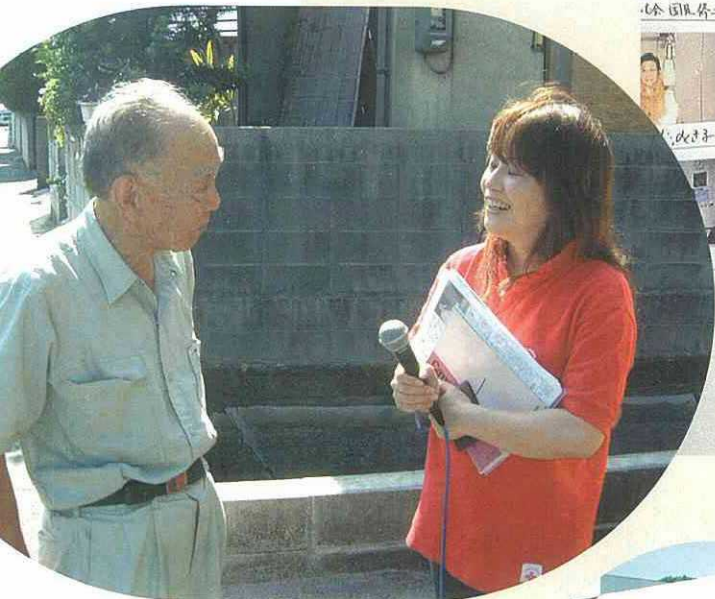
放送を支える人々

リスナーである地域の方々をはじめ、地元や各界からのゲスト、ボランティアのスタッフなど、さまざまな人たちに支えられてコミュニティFM局は放送を続けています。



スタジオに大勢のチビッコが集合
エフエムはまなすジャパン 【北海道地区】

NHK「とれたて情報コミュニティー発」インタビューの一コマ
レディオBINGO 【中国地区】



日々の放送を支えるボランティアスタッフの方々
FM-J 【信越地区】

幼稚園・保育園児から家族にあてたメッセージを放送
ほっとラジオ 【九州地区】

「さぬき広島トライアスロン大会」
出場選手に直撃インタビュー！
FMセト 【四国地区】



南紀白浜FMスタジオにチビッコを招いて（2000.5月28日撮影）
FMビーチステーション 【近畿地区】



サテライトスタジオのレポート風景（1999.4月29日撮影）
ちょうふFM 【関東地区】

Communi



若者による自主放送をオンエア
ラジオたかおか 【北陸地区】



番組「サンデーゆうステーション」より、ヒーリングタイム易筋経（えっきんぎょう）のコーナー
エフエム小国 【九州地区】



「FMぜんこうじ」のスタジオから、長
野五輪の模様をカナダに中継するCBC
ラジオカナダのスタッフ（1998.2月）
FMぜんこうじ 【信越地区】

外国からのお客さまも登場！



「わっぴ〜あったか事業」の一環でロシア語番組の放送を開始。
来港のロシア船に携帯ラジオを寄贈（2001.10月撮影）
FMわっぴ〜 【北海道地区】

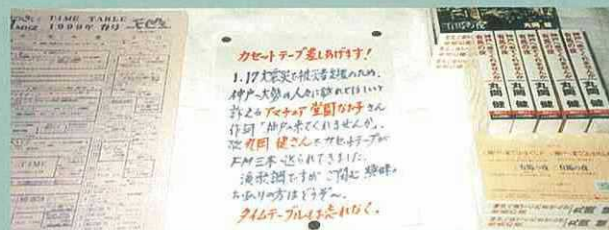


イベント「田無・保谷を歩く」
田無タワーの下で地元の方にインタビュー
エフエム西東京 【関東地区】

ication



地元からゲストを迎えて放送
FMおがさき 【東海地区】



震災後の神戸復興を願う「神戸へ来てく
れませんか」のカセットテープを配布
エフエムみっきい 【近畿地区】

“大震災”を 経験して



リスナーを招いての企画「いわき名所
めぐり」の一幕（2002撮影）
SEA WAVE FMいわき 【東北地区】

多くの人々が犠牲となった「阪神・淡路大震災」。その悲劇と教訓を忘れず、私たちは、コミュニティ放送の使命である災害時の的確な情報提供につとめていきます。



震災後に立てられた“救済基地”
FMわいわい 【近畿地区】

JCBA、大臣表彰を受賞 (平成8年・平成10年)



平成8年度電波の日・情報通信月間 記念式典にて大臣表彰を受ける木村太郎初代会長 1996(平8)年6月3日



1996(平8)年6月1日、「電波の日」郵政大臣表彰受賞
毎年6月1日の「電波の日」、並びに5月15日から6月15日の「情報通信月間」に際して開催される記念式典。JCBAは、その活動が情報通信の発展に貢献したと認められ、平成8年度の同記念式典で、郵政大臣表彰を受けました。



1998(平10)年10月1日、郵政大臣表彰受賞
毎年10月は「情報化月間」。この期間に開催される政府行事「情報化月間記念式典」において、JCBAの活動が情報化の促進に多大の貢献をなしたと認められ、郵政大臣表彰を受けました。

JCBAのシンボルデザインについて



JCBAのシンボルデザインは、「地域社会 (Community) の“C”」と「放送 (Broadcasting) の“B”」をテーマにして、地域社会に根ざしたFM放送の意義と普及、そして各局がパートナーとして支えあい、コミュニティ放送の発展に貢献していくことの決意と理念を表しています。また、ベーシックカラーの明るいブルーは“澄みきった空のように大きな広がり”をイメージしており、希望＝未来に向かう心構えと願いをデザインしたものです。



JCBAシンボルデザイン制作：小出 真己 [コイデ・マサキ]

アーティスト。滋賀県生まれ。関西学院大学卒業後、桑沢デザイン研究所、The School of Visual Arts (NY) でグラフィックデザイン、アクリル画を学び、グラフィック・アーティストとして幅広く活躍。その後、絵画制作も始め、ユニセフ グリーティングカード、郵政省の記念切手・廃車切手・かもめ〜などの原画を制作。'98年と'01年 有楽町阪急ギャラリー、'01年と'03年 伊勢丹新宿店美術画廊・アートギャラリー、'03年 阪急百貨店 大阪・うめだ本店で個展開催。'98年 画集「サンタ・サンタ・サンタ」(小学館)、'03年 画本「いつもサンタが」(リトル・モア) を刊行。